

自治会活動のカタチ

自治会って近いようで遠い存在。そんな風を感じている人も多いのではないのでしょうか？
今回は3つの地域の取り組みに密着取材しました。

問い合わせ 市民参画課 ☎38-2007

～自治会って何をしているんだろう？～

〔地域の取り組みレポートVOL. 1〕 業平町自治会の清掃活動

日時:10月1日(日)午前9時～10時
場所:業平ちびっ子広場

「何かあったときに助け合える関係でありたい。」

毎月1回、朝早くに集まっての清掃活動。大人から子どもまで幅広い年代の人が参加されています。皆さん手慣れた様子でごみを拾っていきます。

JR芦屋駅南玄関口に位置する業平町は、駅を利用するたくさんの方が通行します。1時間程度の清掃活動で多くのごみが集まりました。

「地域のために貢献したい」

10年近く続くこの活動に参加されている人に共通する思いです。こんな活動の積み重ねが、芦屋のまちをきれいに保っているんですね。



たばこのポイ捨てが多いな。若い時、私もしてたから、その罪滅ぼしで参加してるんや。



〔地域の取り組みレポートVOL. 2〕 公光町自治会の公光まつり

日時:10月15日(日)正午～午後3時
場所:公光公園

「小さな楽しい」から「みんなが楽しい」へ。

今回で7回目となるお祭りは、あいにくの雨でしたが、品切れ続出！！多くの来場者でにぎわっていました。

「地域の人はもちろん、近隣の人々とのつながりの輪も広げてほしい」この思いから、自治会や老人会・子ども会・コミスクなどの連携で始まったお祭り。今では、学校園やお店・企業・教会・警察など、多くの協力を得て盛大になりました。

「楽しい中で一つの学び」を目的に、防災訓練なども取り入れています。

「地域の人々のつながりや協力によって運営されている」

このお祭りに携わる人はそれぞれの得意分野を生かして、準備から運営まで協力しあって進めているそうです。

各ブースの出展者が主体的に運営されているのも印象的でした。



子どもが「雨でも絶対に行く！」と(笑)毎年楽しみにしています。



〔地域の取り組みレポートVOL. 3〕 茶屋之町自治会の茶屋秋まつり

日時:10月28日(土)午前11時～午後2時
場所:茶屋公園

子どもの「楽しい！」は大人に伝播する。

前回の取材に引き続き悪天候でしたが、雨ニモマケズ、大変な賑わい。茶屋之町にあるお店も開催に協力。ポスターの掲載や景品の提供など、年々協力してくれるお店も増え、お店と住民の一体感が生まれています。

本郷会長から、この活動のポイントを2つ。①「まずは、なんでもやってみる」このポリシーが茶屋之町の活動の原動力。だんじりが来てくれるのも、精道だんじり保存会にお声掛けした時、快く引き受けてくださったおかげです。②「子どもの心に残る祭りにしたい」子どもが来てくれると、親も一緒に来てくれる。参加している内に活動内容に興味を持って欲しい。だから子どもが楽しめることが最優先です。

「一人では難しいことも、協力することでいろいろなことが出来るようになる」

みんなの「やってみよう」を形にしたのが自治会。祭りに参加することも地域活動に参加する第一歩です！



茶屋之町自治会
本郷会長

